

2021年1月4日

SCSKニアシヨアシテムズ株式会社

子育てサポート企業として「くるみん」認定を取得

SCSKニアシヨアシテムズ株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役社長:田邑富重、以下SCSKニアシヨアシテムズ)は、2020年12月11日付で、厚生労働大臣より次世代育成支援対策推進法(以下、次世代法)に基づく認定「くるみん」の認定を受けましたのでお知らせいたします。

1. 「くるみん」認定について

「くるみん」認定は、2015年4月に創設され、次世代法に基づき行動計画の策定・届出を行い、一定の要件を満たした場合に「子育てサポート企業」として、厚生労働大臣が認定するものです(2020年10月末時点で3,459社、東京では1,157社が認定)。



2. SCSKニアシヨアシテムズの取り組みについて

SCSKニアシヨアシテムズは、SCSKグループのシステム開発会社として、SCSKグループ各社のITサービス業務を日本9県10拠点(岩手、秋田、福井、石川、神奈川、宮崎、鹿児島、熊本、沖縄)で行っており、首都圏からの大きな仕事を地方でも担える、場所にとられない働き方を推進しています。

地域社会を盛り上げていくことをミッションのひとつとしており、あわせて、仕事と生活の「バランス」から一歩進んで、「幸せ」を求める取り組みとして、「ワーク・ライフ・ハピネス」に力を注いでおります。社員が安心して働ける職場づくりのため、長時間労働の是正や健康増進、柔軟な働き方や休業・休暇制度など、「両立支援」に取り組んでおります。

具体的な「両立支援」の施策としては、育児休業からの円滑な職場復帰を促すため、職場復帰後も子育てに必要な時間を確保しながら柔軟に働けるように、フレックスタイム制、在宅勤務制度を導入し、全社的にその利用を推進するなど、さまざまな角度から支援を行っています

「ずっとここで働きたい」と社員一人ひとりに思ってもらえるような会社を目指しています。

SCSKグループのサステナビリティ経営

SCSKグループは事業を通じた社会課題解決により、社会と共に持続的な成長を図る「サステナビリティ経営」を推進しています。社会が抱えるさまざまな課題の中で、特に重要と捉え、優先的に取り組む課題を7つのマテリアリティとして策定しており、本取り組みは、「いきいきと活躍できる社会の実現」に資する取り組みです。

- 働きやすい職場を通じた、人材育成、地域活性
 - ・SCSKグループ、経営理念の実践となる7つのマテリアリティを策定
- https://www.scsk.jp/news/2020/press/management/20200428_2.html

本件に関するお問い合わせ先

SCSKニアショアシステムズ株式会社

管理部 東田・米澤

TEL:03-6772-9090

E-mail: jniji@scsk-nearshore.co.jp

※ 掲載されている製品名、会社名、サービス名はすべて各社の商標または登録商標です。